

# 「2025年日本国際博覧会 関係者入場証発行・入退場管理システム構築等業務」

## 事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

### 1. 審査手法

事業者（2者）から提案のあった内容について、3名の選定委員会委員による審査を行い、最優秀提案事業者を選定いたしました。なお、審査にあたっては、令和5年8月2日より企画提案書による書類審査及び令和5年8月9日に事業予定者選定委員会を実施し、選定委員会委員による採点（150点満点）を行いました。

### 2. 審査結果

#### （1）最優秀提案事業者（契約候補者）

大日本印刷株式会社・パナソニック コネクト株式会社 コンソーシアム

評価点 113.2点

提案金額 1,099,890,000円（消費税及び地方消費税を含む）

#### （2）提案事業者（五十音順）

大日本印刷株式会社・パナソニック コネクト株式会社 コンソーシアム

凸版印刷・TOPPANエッジ・TSP太陽 共同企業体

### 3. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

AD 証各種の特性を理解した運用提案になっており、特に AD 証の視認性について、汎用性も考慮された台紙運用、券面仕様も優れている。その印刷過程の提案および自社工場でのバックアップ体制も含め、協会の負荷軽減が見込まれる。また、プロジェクト体制、入場ゲートでの警備員用認証端末の導入、開発環境・テスト環境・本番環境の3つの独立したシステム環境について、優れたポイントが認められた。

#### 4. 選定委員会委員（五十音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
糸 将之 (委員長)	(一社)日本ケーブルテレビ連盟 審議役 (総務省より出向) (元ラグビーワールドカップ組織委 ICT統合企画局長) 旧郵政省入省後総務省に異動	ラグビーW杯でのICT全般および情報セキュリティ責任者であり、自身も情報工学を専攻しプログラミングなどにも造詣が深いため。 総務省技術職として地デジ化、船舶人工衛星などの情報通信系の事業に携わる。
小林 薫	(公財) 日本パラスポーツ協会・日本パラリンピック委員会・国際部 国際課 (元ラグビーワールドカップ組織委などでADを担当)	全体会場運営の視点で、AD証関連業務を俯瞰的、横断的に見て頂くため。
田崎 雅彦	(公財) 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会・情報システム課担当課長 元 (公財) 第8回札幌アジア冬季競技大会組織委員会など	国内外問わず大規模国際スポーツ大会等で、AD関連をはじめリザルト、情報システムなどイベント関連システム開発に深く携わった実績のため。エンベデッドシステムスペシャリストはじめ数多くの情報処理技術者国家資格のみならず気象予報士、通訳案内士資格も持つ。